

別添2

業務内容一覧

項目	業務内容			
1. 現地調査	調査規模31,000㎡程度			
2. 打合せ	第1回(当初)			
	第2回(作業開始前)			
	第3回(作業後)			
	第4回(結果報告)			
3. 土壌汚染対策法に基づく届出書	届出書作成業務一式			
4. 土壌分析調査報告書作成	報告書作成業務一式			
5. 土壌分析業務Ⅰ(1検体当たり)	特定有害物質等の種類	単位	数量(参考)	
土壌汚染にかかる環境基準	① カドミウム	検体	40	
	② 全シアン	〃	40	
	③ 有機燐	〃	40	
	④ 鉛	〃	40	
	⑤ 六価クロム	〃	40	
	⑥ 砒素	〃	40	
	⑦ 純水銀	〃	40	
	⑧ アルキル水銀	〃	40	
	⑨ PCB	〃	40	
	⑩ 銅	〃	40	
	⑪ ジクロロメタン		40	
	⑫ 四塩化炭素	〃	40	
	⑬ 1,2-ジクロロエタン	〃	40	
	⑭ 1,1-ジクロロエレン	〃	40	
	⑮ シス1,2-ジクロロエレン	〃	40	
	⑯ 1,1,1-トリクロロエタン	〃	40	
	⑰ 1,1,2-トリクロロエタン	〃	40	
	⑱ トリクロロエレン	〃	40	
	⑲ テトラクロロエレン	〃	40	
	⑳ 1,3-ジクロロベンゼン	〃	40	
	㉑ ベンゼン	〃	40	
	㉒ チウラム	〃	40	
	㉓ シマジン	〃	40	
	㉔ チオベンカルブ	〃	40	
	㉕ セレン	〃	40	
	㉖ ふっ素	〃	40	
	㉗ ほう素	〃	40	
		検液作成	〃	40
	㉘ ダイオキシシン類	〃	40	
6. 土壌分析業務Ⅱ(1検体当たり)	特定有害物質等の種類	単位	数量(参考)	
土壌含有量基準(土壌汚染対策法)	① カドミウム	検体	40	
	② 全シアン	〃	40	
	④ 鉛	〃	40	
	⑤ 六価クロム	〃	40	
	⑥ 砒素	〃	40	
	⑦ 純水銀	〃	40	
	㉕ セレン	〃	40	
	㉖ ふっ素	〃	40	
	㉗ ほう素	〃	40	
	7. ボーリング			
① 直接調査費	規格	単位	数量	
機械ボーリング	砂、砂質土、50m以下、鉛直 下方、φ66 12m×5本=60m	m	60	
		サンプリング	式	1
		電子成果品作成費	式	1
② 間接調査費	規格	単位	数量	
準備費				
準備及び後片付け		式	1	
調査孔閉塞		箇所	5	
給水費(ポンプ運転)		箇所	5	
仮設費				
足場仮設	平坦地	箇所	5	
旅費交通費				
旅費交通費		式	1	
施工管理費				
施工管理費		式	1	
③ 磁気探査業務(探査業務)	規格	単位	数量	
探査業務				
鉛直磁気探査	12m×5本=60m	式		
測点設定		点	5	
ボーリングロータリー式		式	1	
運搬費	器材運搬	日	1	

※業務内容は現時点の計画であり、設計追加・ボーリング精算等により変更する場合があります。